

今後の航空安全管理のあり方に関する検討 WG（第 2 回） 議事概要

日時：令和 7 年 12 月 2 日（火）13：00～14：30

場所：Web 開催

議事概要：

<議事（１）航空安全プログラム (SSP) について>

（主なご意見）

- 本プログラムは、法令から手順までを組み合わせた体系であるので、手順等の詳細が必要である。現状で足りない者はそれを準備したうえで、SSP 内にその呼び出しの記載を望む。それが難しければ、一覧表を別途作成する等、各文書と SSP との紐づけが明確になるよう工夫いただきたい。SSP の策定後に検討するのであれば意見交換する場を設けるなどお願いしたい。
- Annex19 Appendix2 の SMS フレームワークと、Appendix3 のデータの保護に関して、重要な内容であり記載の追加を検討いただきたい。
- 事業者が抱える安全課題にはさまざまな要因があり、法令不適合のみが安全問題を引き起こすわけではないため、安全に係る問題解決の仕組みについての記載の表現を修正してはどうか。

<議事（２）NASP に設定する Goal 等について>

（主なご意見）

- 未然防止につながる情報を収集して対策を講じるためには、官民連携などの基盤が必要であり、諸外国の取組を比較調査し、本邦に足りない点を埋めていく計画を盛り込んではどうか。
- 自発報告の件数に関する Goal3 の Indicator について、分野ごとに報告件数を整理し、分野別の状況を示す形も一案ではないか。
- GASP においても課題とされている安全データの収集、分析、情報共有は大きな組織課題であると認識しており、その要素を NASP に反映する必要がある。

以上